

USPTO、特許関係手数料の改定案を公表

2024年4月12日
JETRO NY 知的財産部
蛭田、田畑

USPTO は、4月3日付の官報¹で、2025年度施行予定の特許関係の手数料改定案を公表した。改定案では、手数料の多くが値上げされており、その理由として、インフレによる USPTO 運営費の増加や、2022年に成立した Unleashing American Innovators Act (UAIA) に基づく小規模・極小規模事業者向けの料金軽減への対応などが挙げられている。

本改訂案は、2023年5月に公表された原案²に対し、特許の諮問委員会 (Patent Public Advisory Committee : PPAC) によるレビューを経たものである。

本改定案では、継続出願や情報開示陳述書 (IDS) に関する手数料などの一部の手数料が原案から変更された。また、原案にない新たな手数料として、AFP2.0³の手数料などが提案されている。加えて、小規模・極小規模事業者からの手続きが多い仮出願の応答期間延長の手数料では、減額が提案されている。

変更される手数料の例は、以下のとおりである⁴。

	現行	原案 (2023年)	改定案 (2024年)
AFP2.0の請求料	-	-	\$500
継続出願 優先日からの経過年数に応じた手数料	-	3年以上 \$1,500	5年以上 \$2,200
	-	7年以上 \$3,000	8年以上 \$3,500
20を超える1クレーム当たりの請求料	\$100	\$200	\$200
3を超える1独立クレーム当たりの請求料	\$480	\$600	\$600
仮出願の応答期間延長(1ヵ月以内)	\$220	\$50	\$50
仮出願の応答期間延長(2ヵ月以内)	\$640	\$100	\$100
仮出願の応答期間延長(3ヵ月以内)	\$1,480	\$200	\$200
仮出願の応答期間延長(4ヵ月以内)	\$2,320	\$400	\$400
仮出願の応答期間延長(5ヵ月以内)	\$3,160	\$800	\$800
IDSの手数料 ⁵			
文献数51以上100以下	-	\$200	\$200
文献数101以上200以下	-	\$500	\$500
文献数201以上	-	\$800	\$800

1 <https://www.federalregister.gov/documents/2024/04/03/2024-06250/setting-and-adjusting-patent-fees-during-fiscal-year-2025>

2 https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnnews/us/2023/20230509.pdf

3 After Final Consideration Pilot Program 2.0:最終拒絶査定後に出願人が審査官に対し、RCEなどの請求なしに、判断のための文書を提出することができるプログラム

4 企業規模によって料金が異なるものがあり、記載は大規模事業者の金額。

5 原案では文献数が50を超えたら\$200、100を超えたら追加で\$300、200を超えたらさらに追加で\$300(結果として200超を提出すると合計\$800)というように設定されていた。

特許期間調整 (PTA) 再検討の請求料	\$210	\$300	\$300
医薬品等の特許期間延長 (PTE) 出願料	\$1,180	\$6,700	\$6,700
初回の暫定的特許期間延長出願料	\$440	\$1,320	\$1,320
以降の暫定的特許期間延長出願料	\$230	\$680	\$680
PTE 決定通知後の補充的決定の手数料	-	\$1,440	\$1,440
1 回目の継続審査請求 (RCE) の請求料	\$1,360	\$1,500	\$1,500
2 回目の継続審査請求の請求料	\$2,000	\$2,500	\$2,500
3 回目の継続審査請求の請求料	\$2,000	\$3,600	\$3,600
ターミナルディスクレーマーの手数料			
ファーストアクション前	\$170	\$200	\$200
ファイナルアクション前	\$170	\$500	\$500
ファイナルアクション後	\$170	\$800	\$800
審査請求時・審査請求後	\$170	\$1,100	\$1,100
特許付与後	\$170	\$1,400	\$1,400

● デザイン特許関係手数料

	現行	原案 (2023 年)	改定案 (2024 年)
デザイン特許 出願手数料	\$220	\$300	\$300
デザイン特許 サーチ手数料	\$160	\$300	\$300
デザイン特許 審査手数料	\$640	\$700	\$700
デザイン特許 発行料	\$740	\$1,300	\$1,300

● PTAB 関係手数料

	現行	原案 (2023 年)	改定案 (2024 年)
IPR の請求料			
20 クレーム以下	\$19,000	\$23,750	\$23,750
追加 1 クレーム当たりの追加手数料	\$375	\$470	\$470
IPR 審理開始決定後の手数料			
20 クレーム以下	\$22,500	\$28,125	\$28,125
追加 1 クレーム当たりの追加手数料	\$750	\$940	\$940
PTAB 審決への長官レビューの請求料	-	\$440	\$440

USPTO は、本改定案に対する意見募集を 6 月 3 日まで行っている。

(以上)